

令和 6 年度 2 学期 始 業 式

令和 6 年 9 月 2 日

暑い夏休みが終わり、今日から 2 学期です。台風の影響で始業式ができるか不安でしたが、無事に 2 学期がスタートしました。

始業式式辞では、夏休み中に行われたパリ・オリンピックで印象に残った話をしました。それは多くの選手がインタビューの中で、自分を支えてくれた人たちに対して感謝の言葉を口にしていたことです。トップアスリートの彼らが、実は自分が人に支えられて今あることを自覚している人たちだと感じました。心理学者の河合隼雄さんの「自立している人とは適切な依存ができて、そのことをよく自覚している人だ」という言葉と重なり、皆には感謝を忘れず、自立した人となり、そして他者を支える人になってほしいとメッセージを送りました。

また始業式の前には、8 月から本校に着任した A L T のコナー・オロクリーン先生の着任式を行いました。彼はアイルランドの出身で、生物学を専攻されていたとのことです。コナー先生には英語の指導だけでなく、科学分野の探究活動でもご指導いただけるものと期待します。

